

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 24 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 23 年度北海道農業試験会議(成績会議)において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、当場が担当または分担した提出課題(農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く)は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

(作物開発部会)

○だいず新品種候補「中育 63 号」(作物開発部作物グループ、道南農試)

○てんさい新品種候補「H139」(北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、上川農試研究部地域技術グループ、作物開発部作物グループ)

○てんさい新品種候補「HT32」(北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、上川農試研究部地域技術グループ、作物開発部作物グループ)

○てんさい新品種候補「KWS9R38」(北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、上川農試研究部地域技術グループ、作物開発部作物グループ)

○水稻新品種候補「空育172号」(生産研究部水田農業グループ、道南農試研究部地域技術グループ)

(2) 普及推進事項

－推進技術－

(生産システム部会)

○農産物生産費集計システムを活用した水田作経営向け経営分析法(生産研究部生産システムグループ)

(病虫部会)

○食用ゆりのウイルスフリー種苗生産のためのユリモットウイルス(花ゆり系)検査法(病虫部予察診断G、ホクレン)

○大豆のマメシンクイガに対する防除適期の判断方法と被害軽減対策(病虫部予察診断G、十勝農試生産環境G、道南農試生産環境G)

○トマト褐色根腐病の多発要因解明および総合防除対策

(花野菜技術セ生産環境G、病虫部クリーン病害虫G)

(3) 指導参考事項

(作物開発部会)

○醸造用ぶどう幼木期における緑色マルチ栽培技術(作物開発部作物グループ)

○秋まき小麦種子審査のための休眠打破を用いた発芽率測定方法(遺伝資源部遺伝資源グループ)

(生産システム部会)

○「ほしまる」の水稻湛水直播栽培指針(道南農試技術体系化チーム・研究部生産環境グループ、生産研究部生産システムグループ)

○子実用とうもろこしの機械収穫乾燥体系(生産研究部生産システムグループ)

(農業環境部会)

○酒造好適米「吟風」「彗星」の栽培特性と品質改善対策(補遺)(生産研究部水田農業グループ、上川農試研究部生産環境グループ)

○道央地域における子実用とうもろこしの栽培法(中央農試農業環境部環境保全G、病虫部クリーン病害虫G)

(病虫部会)

○平成 23 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫(北海道立総合研究機構農業研究本部、北海道農政技術普及課、北海道農業研究センター)

○圃場抵抗性に優れる水稻「空育 172 号」のいもち病防除対策(病虫部クリーン病害虫G、上川農試生産環境G)

○天敵生物の発生量増加によるクリーン農業の環境保全効果の確認(病虫部クリーン病害虫G、上川農試生産環境G、北見農試生産環境G、十勝農試生産環境G、花野菜技術セ生産環境G)

○アブラムシ防除によるてん菜の西部萎黄病防除対策(病虫部クリーン病害虫G、十勝農試生産環境G)

○菜豆のインゲンマメゾウムシ発生生態と本種混入子実への当面の対策(十勝農試生産環境G、病虫部クリーン病害虫G)

(4) 研究参考事項

(作物開発部会)

○アズキ落葉病抵抗性選抜に有効な DNA マーカーの開発(作物開発部生物学グループ)

○近赤外分光法による豆腐加工適性(豆腐硬さ)の非破

壊評価法（作物開発部会農産品質グループ、作物グループ、十勝農試）

（病虫部会）

○トマト褐色根腐病に対する低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒効果（病虫部クリーン病害虫G）

○合成ピレスロイド剤抵抗性ネギアザミウマの遺伝子型簡易判定法と発生実態（病虫部予察診断G）

(5) 行政参考事項

なし

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

作物開発部

○ Shizen Ohnishi, Noriyuki Miyake, Toru Takeuchi, Fumiko Kousaka, Satoshi Hiura, Osamu Kanehira, Miki Saito, Takashi Sayama, Ayako Higashi, Masao Ishimoto, Yoshinori Tanaka, Shohei Fujita. Fine mapping of foxglove aphid (*Aulacorthum solani*) resistance gene *Raso1in* soybean and its effect on tolerance to Soybean dwarf virus transmitted by foxglove aphid. *Breeding Science*. 61, p. 618-624 (2012)

○ Suzuki Takako, Sato Michinori, Takeuchi Toru. Evaluation of the effects of five QTL regions on Fusarium head blight resistance and agronomic traits in spring wheat (*Triticum aestivum* L.), *Breeding Science*, 62(1), p.11-17 (2012)

○小倉玲奈, 美濃健一, 白井佳代. 生物農薬, 温湯消毒と催芽時食酢処理を組み合わせた体系処理によるイネ種子伝染性病害の効果的な防除. 北日本病害虫研究会報. 62, p. 11-25 (2011)

○田中康統, 進藤彰子, 田原誠, 山下陽子. レトロトランスポゾン挿入部位を利用したインゲン種 (*Species*) マーカーの開発. *DNA 多型*. 19, p.82-87 (2011)

○柳原哲司, 高松 聡, 青山 聡, 楠目俊三, 西村直樹. 北海道北部地域における春まき小麦「春よ恋」初冬 まき栽培の窒素施肥基準. *日本土壌肥科学雑誌*. 82(4), p.316-320 (2011)

遺伝資源部

○ Dai Hirai: Gelled Droplet Vitrification Improves Recovery of Cryopreserved Potato Germplasm, *CryoLetters*,

32(4), 287-296 (2011))

生産研究部

○西村直樹. 農産物輸入自由化と北海道農業. 北海道バイオ産業振興協会アグリバイオ研究部会 (2011.5)

○平石学. 大規模稲作経営における収益性阻害要因に関する考察. 2011年度日本農業経済学会論文集, p. 17-23 (2011)

○平石学. 大規模畑作・野菜作農業における大規模経営の展開と適正規模. *農業経営研究*49(4), p. 21-30 (2012)

○濱村寿史. 有機農業を導入する小規模経営の担い手認定要件達成方策. 北海道立総合研究機構農業試験場集報. 96, p. 43-45 (2012)

○稲野一郎, 木村義彰, 木村 慎, 川田裕之. 普通コンバインによる種子収穫方法. *農業機械学会北海道支部会報*. 52, p.5-10 (2012.3)

○丹野久. 2. 水稲における影響予測. 地球温暖化が道内主要農作物に及ぼす影響とその対応方向(2030年代の予測). *北農*79(1), p. 72-81 (2012)

○中村隆一. カルシウム栄養状態の改善による作物生育とその品質の向上. 北海道立総合研究機構農業試験場報告. 130, p. 1-56 (2011)

農業環境部

○中本洋, 橋本均, 中津智史, 志賀弘行. 北海道耕地土壌の理化学性の実態及び年次推移 (1959 ~ 2007 年). *北農*. 79(1), p.40-48 (2012)

○中辻敏朗. 第6部門 土壌肥沃度 (草地土壌肥沃度). *日本土壌肥科学雑誌*. 82(6), p.533-536 (2011)

○中辻敏朗. 地下水の硝酸汚染防止のための窒素環境容量. *土壌の物理性*. 120, p.23-28 (2012)

○中辻敏朗, 丹野久, 谷藤健, 梶山努, 松永浩, 三好智明, 佐藤仁, 寺見裕, 志賀弘行. 地球温暖化が道内主要作物に及ぼす影響とその対応方向 (2030 年代の予測)

1. 2030 年代の気候予測および技術的対応方向 (総論). *北農*. 78(4), p.440-448 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋. 天北地方における2番草の利用・飼料成分等の実態調査からみた問題点とその解決策 1. アンケート調査からみた2番草の利用形態と施肥実態. *北農*. 78(2), p.151-155 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋. 天北地方における2番草の利用・飼料成分等の実態調査からみた問題点とその解決策 2. 収量や飼料成分等からみた2番草の実態. *北農*. 78(3), p.266-271 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋. 天北地方における2番草の利用

・飼料成分等の実態調査からみた問題点とその解決策
3.収量や飼料成分からみた2番草への窒素施肥の重要性. 北農. 78(4), p.396-401 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋. 天北地方における2番草の利用
・飼料成分等の実態調査からみた問題点とその解決策

4.安定多収な良質2番草を得るための栽培管理法. 北農.
79(1), p.27-33 (2012)

病虫部

○岩崎暁生. 北海道における侵入害虫アシグロハモグリ
バエの発生確認語 10年間の分布拡大. 北日本病害虫研究会
会報. 62, p. 123-126 (2011)

○岩崎暁生・青木元彦・妹尾吉晃. 2010年のテンサイに
おける飛来性害虫シロオビノメイガの多発生と効果的薬剤
の検討. 北日本病害虫研究会報. 62, p. 194-198 (2011)

○新村昭憲・堀田治邦・稲川裕. 日本における *Xylophilus*
ampelinus によるブドウつる割細菌病 (新称) の発生. 日
本植物病理学会報. 78, (2012)

○相馬 潤, 小澤 徹. コムギ赤かび病に対する地上液
剤少量散布の効果. 北農. 78(4), 49-55(2011).

○ Ikeda, S., Shimizu, A., Shimizu, M., Takahashi, H., and
Takenaka, S. Biocontrol of black scurf on potato by seed tuber
treatment with *Pythium oligandrum*. *Biological Control*.60, p.
297-304(2012)

○小野寺鶴将. 大豆のジャガイモヒゲナガアブラムシに
対するチアメトキサムフロアブル剤の種子塗抹処理によ
る効果持続期間. 北日本病害虫研究会報. 62, p. 127-1
29(2011)

企画調整部地域技術グループ

○堀田治邦, 佐々木純. 北海道におけるコムギ萎縮病の
発生. 北日本病害虫研究会報. 62, p.43-46 (2011).

○堀田治邦, 佐々木純. 北海道におけるコムギ縞萎縮病
の発生分布. 北日本病害虫研究会報. 62, p.47-49 (2011).

企画調整部企画課

○東田修司, 佐藤英夫, 石川岳史, 白井滋久. リン酸,
カリの連続減肥が土壌化学性と作物収量に及ぼす影響.
北農. 78(3), p.14-21 (2011)

○ Suzuki C, Tanaka Y, Takeuchi T, Yumoto S, Shirai S.
Genetic relationship of soybean cyst nematode resistance
originated in Gedensirazu and PI84751 on Rhg1 and Rhg4
loci. *Breeding Science*. 61, p.602-607 (2012)

○山崎敬之, 山田誠司, 西田忠志. テンサイ新品種「か

ちまる」の特性. 北海道立総合研究機構農業試験場集報.
96, p.47-51 (2012)

○山崎敬之, 山田誠司, 西田忠志. テンサイ新品種「レ
ミエル」の特性. 北海道立総合研究機構農業試験場集報.
96, p.53-57 (2012)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

作物開発部

○大西志全, アメリカ中北部コーンベルトの農業とダイ
ズ育種. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報.

52, p. 9-10(2011.12.3)

○大西志全, 鴻坂扶美子, 藤田正平, 田中義則, 三好智
明, 越智弘明, 手塚光明, 白井和栄, 萩原誠司. 多収で
外觀品質が優れる極大粒シストセンチュウ抵抗性ダイズ
新品種「ゆめのつる」の育成. 日本育種学会第121回講
演会. 育種学研究14(別1), p.167 (2012.3.29)

○西村努, 神野裕信, 藤田正平. アカクローバ鋤き込
みによる後作ソバの生育特性と倒伏軽減に関する検討.
日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 52, p.
105-106(2011.12.3)

○吉村康弘, 西村努, 小林聡, 柳沢朗. マイクロ SDS
セディメンテーションを利用した薄力用コムギ系統の効
率的選抜. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報.
52, p. 31-32(2011.12.3)

○佐藤三佳子, 西村努, 吉村康弘. 秋播きコムギにおけ
る F2 世代穂発芽性選抜時の低温処理の効果. 日本育種
学会・日本作物学会北海道談話会報. 52, p.35-36
(2011.12.3)

○西村努. 道総研中央農試におけるパン用春まき小麦育
種と穂発芽選抜の現状. 第16回穂発芽研究会.
(2012.1.26)

○神野裕信, 吉村康弘, 西村努, 小林聡, 佐藤三佳子,
来嶋正朋, 足利奈奈, 中道浩司, 柳沢朗, 池永充伸, 荒
木和哉, 谷藤健, 樋浦里志, 田引正. コムギ縞萎縮病の
被害が少なく製めん適性に優れるコムギ新品種「きたさ
ちほ」. 日本育種学会第121回講演会. 育種学研究14(別
1), p. 55(2012.3.29)

○岡岡夏美, 高橋肇, 鎌田英一郎, 西村努, 荒木英樹,
丹野研一. 粒数制限と葉身除去が山口と北海道で栽培し
た九州育成コムギ品種ダイチノミノリと北海道育成コム
ギ品種ハルユタカの F2 粒の粒重に及ぼす影響. 日本作
物学会第233回講演会. 日作紀81(別1). p.56(2012)

○松井文雄, 内田哲嗣. 醸造用ブドウ栽培におけるグリ

ーンマルチの効果. 北海道園芸研究談話会報. 45, p.8-9 (2012)

○池永充伸, 稲川裕. ブルーベリー定植方法の改善による初期生育促進効果. 北海道園芸研究談話会報. 45, p.10-11 (2012)

○池永充伸, 稲川裕. ノーザンハイブッシュブルーベリーの定植方法改善による初期生育促進技術. 平成 23 年度寒冷地果樹研究会. (2012.2.7)

○木口忠彦, 品田博史. イネの低アミロース性 QTL である *qAC9.3* と玄米品質の関係. 平成 23 年度日本育種学会・日本作物会北海道談話会報. 52, p.53-54 (2011.12.3)

○品田博史, 木口忠彦, 吉村徹, 前川利彦, 佐藤毅. 北海道における外国稲および陸稲由来もち病圃場抵抗性遺伝子の効果. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 52, p. 51-52 (2011.12.3)

○鈴木孝子, 小林聡, 吉村康弘. 蘇麦 3 号由来のコムギ縞萎縮病抵抗性の QTL 解析. 日本育種学会第 120 回講演会. 育種学研究13(別2), p. 21 (2011.9.24)

○小倉玲奈, 小松 勉, 松浦 準. アズキ萎凋病菌の新レースの発生. 第 65 回北日本病害虫研究発表会 (2012)

○小倉玲奈, 鈴木孝子, 田澤暁子, 佐藤仁, 島田尚典. 「Acc259」由来のアズキ萎凋病抵抗性遺伝子に連鎖した DNA マーカーの開発. 平成 24 年度日本植物病理学会大会プログラム・講演要旨予稿集. p. 95 (2012.3)

○山下陽子, 大西志全, 竹内徹. 「WILIS」由来の大豆わい化病高度抵抗性遺伝子のファインマッピング. 日本育種学会第 120 回講演会. 育種学研究13(別2), p.98 (2011.9.24)

○山根史恵, 平島由記美, 進藤彰子, 田原誠, 山下陽子. 次世代シーケンサーで得られたレトロトランスポゾン挿入部位の情報に基づくインゲン品種マーカーの開発. 第4回 DNA 鑑定学会大会 (2011.11)

○加藤淳, 齋藤優介, 大橋浩. 色彩選別機を用いたポリフェノール含量の異なるアズキの非破壊選別. 日本食品科学工学会第 58 回大会講演集, p. 51 (2011)

○唐 星児, 坂口雅己, 五十嵐俊成, 柳原哲司. 上川中部の晩春まきはくさいの生育に対する地下灌漑処理の影響. 平成 23 年日本土壌肥科学会北海道支部大会 (2011)

○阿部珠代, 小宮山誠一, 松永浩. エチレン雰囲気下で貯蔵した加工用バレイショに対するリコンディショニングの効果. 日本土壌肥科学会講演要旨集. 58, (2012)

○小谷野茂和, 萩原 誠司, 大西 志全, 小宮山誠一, 加藤 淳. 北海道ダイズの豆腐加工適性向上戦略. 第 5 回ダイズ研究会. (2011)

○小谷野茂和, 萩原誠司, 大西志全, 小宮山誠一, 加藤 淳, 柳原哲司. 大豆のショ糖含量および豆腐の硬さを指標とした豆腐の食味評価. 食品関係技術研究会. (2011)

○齋藤優介, 奥山昌隆, 相馬ちひろ, 小宮山誠一. インゲンマメのサラダ加工適性評価法. 平成 23 年度日本食品科学工学会北海道支部会. (2012)

遺伝資源部

○浅山 聡. 北海道の秋まきコムギ種子審査のための休眠打破方法. 日本作物学会第 233 回講演会. (2012.3.29)

生産研究部

○竹中秀行. 北海道における JAPA ブランド戦略. 農業機械学会北海道支部第 62 回年次大会講演要旨, p. 2-3 (2011. 8)

○竹中秀行. 北海道産農業機械の欧州販路開拓の可能性. 農業機械学会北海道支部第 62 回年次大会講演要旨, p. 4-5 (2011. 8)

○平石学. 大規模稲作経営における収益性阻害要因に関する考察. 2011 年度日本農業経済学会大会報告要旨, p. 7 (2011. 6)

○平石学. 大規模畑作・野菜作農業における大規模経営の展開と適正規模. 平成 23 年日本農業経営学会研究大会シンポジウム. 平成 23 年度日本農業経営学会研究大会報告要旨, p. 21-32. (2011. 9. 10)

○平石学. 大規模水田作経営の収益構造. 2012 年度日本農業経済学会大会報告要旨, p. 16 (2012. 3. 30)

○日向貴久, 木村義彰, 西村直樹, 竹中秀行, 石井一英, 古市徹. バイオガスプラントにおける副資材の投入体系に関する研究 (第 1 報). 第 22 回廃棄物資源循環学会研究発表会講演論文集 2011, p. 313-314 (2011. 11. 3)

○Hinata T, Kimura Y. A New "Milk Roadmap" in Japan -A Trial Focused on Milk Production-. MARCO Workshop Abstracts. 51 (2011)

○日向貴久. 生産費を利用した環境負荷の把握に関する一考察. 2012 年度日本農業経済学会大会報告要旨, p. 53 (2012. 3. 30)

○濱村寿史. 北海道大規模水田地帯における集約作物導入に関する考察. 2012 年度第日本農業経済学会大会報告要旨. p. 15 (2012. 3. 30)

○木村義彰, 中村隆一, 稲野一郎, 竹中秀行. 稲わら収集作業時のエネルギー消費量. 農業機械学会北海道支部第 62 回年次大会講演要旨, p. 28-29 (2011. 8)

○木村義彰, 中村隆一, 稲野一郎, 五十嵐 正, 牧野秀

和, 日向貴久, 西村直樹, 竹中秀行. 北海道の水田圃場におけるソフトセルロース収集体系の構築 (第1報) 稲わら収集作業時のエネルギー消費量. 第22回廃棄物資源循環学会研究発表会講演論文集, P. 291-292 (2011. 11)

○稲野一郎, 木村義彰, 竹中秀行, 尾崎政春. 飼料用トウモロコシ実穫り栽培における機械収穫乾燥体系 (第3報). 第70回農業機械学会年次大会講演要旨, p. 266-267 (2011. 9)

○稲野一郎, 木村義彰, 木村 慎, 川田裕之. 汎用コンバインの種子収穫技術. 第70回農業機械学会年次大会講演要旨, p. 392-393 (2011. 9)

○Keisuke Hara, Ichiro Inano. Development of Technique for Sorting Wheat Grain by Combined Use of Gravity Separator and Optical Sorter. Proceedings for CIGR International Symposium on Sustainable Bioproduction- Water, Energy, and Food. Paper-ID: 22F0 S7-01 (2011)

○佐々木亮. 移植時期が北海道産酒造好適米の心白発現に及ぼす影響. 日本作物学会第233回講演会 (2012)

○丹野久. 北海道における良食味低蛋白米の生産技術. 日本水稲品質・食味研究会会報. 3, p. 35-38 (2012)

○塚本康貴, 杉川陽一, 後藤英次, 中村隆一. 圃場内明渠による排水促進・水分供給が転換畑での秋まき小麦に与える影響. 平成23年度農業農村工学会大会講演要旨集. p. 462-463 (2011)

○Yasutaka Tsukamoto, Satoshi Nakatsu, Ryuichi Nakamura, Takao Tachibana, Takashi Igarashi, Akihisa Senzaki, Iwao Kitagawa: Aged Deterioration of Underdrain with Organic Filter Materials, MARCO Workshop Proceedings. p. 44 (2011)

○塚本康貴, 北川巖, 永田修, 中津智史. 水田圃場における有機質疎水材暗渠からのメタンフラックスの推移. 2011年度日本土壌肥料学会北海道支部会秋期大会講演要旨集. p. 24 (2012)

○中村隆一. 水耕液へのマンガン付加がコムギの生育に及ぼす影響とケイ酸添加の効果. 2011年度日本土壌肥料学会北海道支部会秋期大会 講演要旨集. p. 16 (2012)

○Yoshiaki Kimura, Takahisa Hinata, Seiichi Yasui and Hideyuki Takenaka : Development of a Biogas Purifier for Japanese Rural Areas, 1st Annual world congress of bioenergy 2011 (Dalian, China), p. 240 (2011)

○木村義彰, 稲野一郎, 木内 均, 田中文夫, 竹中秀行. 温湯消毒籾の乾燥処理による保管技術, 2011年度農業施設学会大会 (2011)

○保井聖一, 廣永行亮, 河原畑正也, 木村義彰, 中山間地域における共同型乳牛ふん尿バイオガスプラント導入の費用便益分析, 平成 23 年度農業農村工学会大会 (2011)

農業環境部

○上野達, 中本洋, 中津智史. カボチャにおけるヘプタクロル類吸収のリスク管理. 日本農薬学会第 37 回大会講演要旨集. p.124 (2011)

○中辻敏朗, 日笠裕治. 地球温暖化が北海道の牧草生産に及ぼす影響とその対応方向-2030年代の予測-. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 57, p.185 (2011)

○中辻敏朗. 地下水の硝酸汚染防止のための窒素環境容量. 2011年度土壌物理学大会講演要旨集. p.7-8 (2011)

○谷藤健, 笹木伸彦, 竹内晴信, 中辻敏朗. 地球温暖化が北海道における秋まき小麦の生育・収量に及ぼす影響予測. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p.4 (2011)

○古館明洋, 須田達也. 秋まき小麦「きたほなみ」における転換畑大豆畦間ばらまき栽培の実態と施肥反応. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.3 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋, 大橋優二. チモシーの永続性は天北地方ではなぜ低いのか? -土壌水分および施肥からの検討-. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.8 (2011)

○岡元英樹, 古館明洋. イタリアンライグラスを用いた無除草剤更新技術は天北地域へも適応できる. 北海道草地研究会報. 46, p.62 (2012)

○Hideki Okamoto, Ping An, Kazushige Ishii and Akihiro Furudate. Effect of soil moisture deficit on the chemical composition of four temperate grass. 第四回日中韓草地学会議. (2012)

○櫻井道彦, 中辻敏朗, 日笠裕治. 有機栽培露地野菜畑の α -グルコシダーゼ活性標準値設定の試み. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.17 (2011)

○杉川陽一. 有機および慣行栽培コマツナの品質と養分吸収過程. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 57, p.253 (2011)

○杉川陽一, 中辻敏朗, 日笠裕治. 道央におけるエネルギー作物としての多年生草本類栽培の試み. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.13 (2011)

病虫部

○岩崎暁生. 気流に依存したナモグリバエの長距離移動. 個体群生態学会第 27 回大会プログラム・講演要旨集.

p.20 (2011)

○岩崎暁生・高林 透・大沼千佐子・三宅規文. 貯穀害虫インゲンマメゾウムシのほ場寄生の確認. 2011 年度応用動物昆虫学会・昆虫学会北海道支部大会講演要旨集. p.10 (2012)

○荻野瑠衣・森万菜実・相内大吾・小池正徳. ダイズシストセンチュウに防除効果を示す *Lecanicillium* 属菌融合株がサツマイモネコブセンチュウに及ぼす影響. 第 56 回日本応用動物昆虫学会大会講演要旨集. p.195 (2012)

○橋本庸三. イネの割れ粃の発生がアカヒゲホソミドリカスミカメの発育と産卵数に及ぼす影響. 第 56 回日本応用動物昆虫学会大会講演要旨集. p.24 (2012)

○橋本庸三・齊籐美樹. 北海道のイネ品種における割れ粃の発生がアカヒゲホソミドリカスミカメ幼虫の発育に及ぼす影響 (第 2 報). 北日本病害虫研究会報. 62. p.214 (2011)

○藤根 統. ジャガイモ疫病防除剤の塊茎腐敗に対する効果. 第 65 回北日本病害虫研究発表会 (2012).

○相馬 潤, 鈴木孝子, 来嶋正朋, 足利奈奈, 小林 聡. 「蘇麦 3 号」の赤かび病抵抗性QTLを導入した春播コムギ準同質遺伝子系統に対する薬剤散布回数検討. 北日本病害虫研究会報. 63 (投稿中).

○眞岡哲夫, 中山尊登, 田中文夫, 清水基滋, 安岡眞二, 三澤知央, 山名利一, 野口健, 森元幸. ジャガイモモップトップウイルスの発生状況調査. 日本植物病理学会報. 77, p. 190 (2011)

○佐々木純, 檜館拓, 鎌田貴之, 堀田治邦. ネギ萎縮ウイルスの抗体作製とエライザ法による検出. 北日本病害虫研究会報. 62, p. 209 (2011)

○檜館拓, 佐々木純, 鳥倉英徳, 寺嶋教安. ネギ萎縮病における耕種的防除法の効果. 北日本病害虫研究会報. 62, p. 209 (2011)

企画調整部地域技術グループ

○渡邊祐志・武田尚隆・木俣栄・中住晴彦・日笠裕治. シロクローバのリビングマルチを活用したそばの不耕起栽培の可能性. 日本土壌肥料学会北海道支部会. 2011.12

企画調整部企画課

○萩原誠司, 三好智明, 白井滋久, 湯本節三, 田中義則, 鈴木千賀, 山口直矢, 黒崎英樹, 山崎敬之, 大西志全. マーカー選抜によりダイズシストセンチュウ・レース 1 抵抗性を導入したダイズ新品種「ユキホマレ R」の育成.

日本育種学会第 121 回講演会. (2012.3.30)

(3) 専門雑誌記事

作物開発部

○加藤淳. 北海道立総合研究機構戦略研究「北海道の総合力を活かした付加価値向上による食産業活性化の推進」について. グリーンテクノ情報. 7(1), p.22-26 (2011)

○大西志全. 多収で裂皮が少ない道南向け極大粒大豆新品種「中育 60 号」. ニューカントリー 4 月号. (2011.4)

○大西志全. 北海道におけるダイズ耐冷性・病虫害抵抗性育種の現状と今後. 農林水産研究技術ジャーナル 8 月号. (2011.8)

○内田哲嗣. 知っていたい、こんな品種(57)中国ナシ「千両(身不知)」。果実日本. 66, p. 9-11 (2011)

○池永充伸. ブルーベリー幼木期の生育促進技術. 農家の友 8 月号. p. 44-45 (2011)

○池永充伸. なるほど新技術ブルーベリー — 幼木期の生育促進技術. ニューカントリー 12 月号. p.68-69 (2011)

○前野眞司. 北海道で注意すべき小麦の強害雑草. 農家の友 11 月号. p. 84-86 (2011)

○富田謙一, 小倉玲奈. 生物工学セミナー(82). 北農. 78, p.217 (2011)

○山下陽子, 大西志全. 生物工学セミナー(83). 北農. 78, p.343 (2011)

○鈴木孝子, 木口忠彦. 生物工学セミナー(84). 北農. 78, p.477 (2011)

○富田謙一, 小倉玲奈. 生物工学セミナー(85). 北農. 79, p.126 (2012)

○鈴木孝子. DNA マーカーを利用した選抜 (MAS:Marker assisted selection) 育種の成果と展望. 北農. 79, p.9-13 (2012)

○田村元, 加藤淳, 清水基滋, 竹内晴信. 北海道における有機栽培ばれいしょの安定生産技術 1.収量・品質に対するジャガイモ疫病発生の影響と品種選択の効果. 北農. 79, p.37-39 (2012)

○鈴木孝子. SSR マーカーを利用した小豆、インゲンマメ種子および加工製品の品種判別. 豆類時報. 63, p.14-17 (2011)

○柳原哲司. 北海道米の機能性を探る. 月刊マテリアルインテグレーション. 24-7, p. 1-8 (2011)

○小宮山誠一. ダイコンにおけるパーティシリウム黒点病症状等の障害根の非破壊計測法. 植物防疫. 65 (8), p.482-485 (2011)

○小宮山誠一. 光センサーで見える! だいこんの内部障害. 農林水産技術研究ジャーナル. 34(4), p.61 (2011)

生産研究部

- 竹中秀行. AGRITECHNICA2011に参加して. 農機北支報52, p. 1-4(2012).
- 竹中秀行. 海外における先端技術の農業機械利用AGRITECHNICAに参加して. 農家の友. 750 p. 26-28(2012)
- 平石学. 稲作・畑作経営向け農産物生産費集計システム. ニューカントリー. 58(4), p. 58-59(2011).
- 平石学. 生産費把握に基づく経営改善と政策対応. ニューカントリー. 58(7), p. 44-46-(2011).
- 平石学. 稲作・畑作経営向け農産物生産費集計システム. 農家の友. 63(12), p. 100-102(2011).
- 日向貴久. 水稻のクリーン農業と特別栽培. ニューカントリー. 59(2), p. 46-47(2012).
- 稲野一郎. 農学校1年1組米作りの時間【収穫】. ニューカントリー8月, p. 48-49(2011)
- 稲野一郎. 酪農機器メンテ講座 ④「フォレージハーベスタ」. デーリイマン5月, p. 76-77 (2011) ○尾崎洋人. いもち病の本田薬剤防除が不要な水稻新品種「空育172号」. ニューカントリー. 697, p. 10-11(2012)
- 木下雅文. 米作りの時間【北海道の品種】. ニューカントリー. 693, p. 72-73(2011)
- 佐々木亮. 水稻の時間. ニューカントリー. 692, p. 38-39(2011. 11)
- 佐々木亮. ニューカントリー秋季増刊号「北海道の作物管理」, p. 46-53(2011)
- 丹野久. 北海道における水稻良食味品種の開発. 米の外観・食味研究の最前線 [12]. 農業および園芸. 86(9), p. 930-937(2011)
- 丹野久. 北海道における良食味低蛋白米の生産技術. 米の外観・食味研究の最前線 [16]. 農業および園芸. 87(2), p. 233-249(2012)
- 塚本康貴. 転換畑での秋まき小麦に対する圃場内明渠を用いた排水促進・水分供給技術. 農家の友. 744, p. 78-79(2011)
- 塚本康貴. 道央転換畑の大豆一後作緑肥や密植・培土・追肥による生産性向上. ニューカントリー. 690, p. 48-49(2011)
- 塚本康貴. 転換畑での秋まき小麦に対する圃場内明渠を用いた排水促進・水分供給技術. 農土測協時報. 平成24年1月版, p. 10-17(2012)
- 塚本康貴. 転換畑の秋まき小麦一圃場内明きよを用いた排水促進・水分供給技術. ニューカントリー. 69

5, p. 52-53(2012)

- 中村隆一. 秋まき小麦「きたほなみ」の高品質安定栽培法 道央地域における栽培法. ニューカントリー. 685, p. 42-43(2011)
- 中村隆一. 起生期以降の秋まき小麦「きたほなみ」の施肥について 道央地域における栽培法. 農家の友. 740, p. 34-35(2011)

農業環境部

- 志賀弘行. 過去 40 年間で土壌の理化学性はどうか. ニューカントリー. 690, p.12-14 (2011)
- 志賀弘行. 北海道立総合研究機構戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築」について. グリーンテクノ情報. 7(1), p.18-21 (2011)
- 中辻敏朗. 地球温暖化が道内主要作物に及ぼす影響とその対応方向. ニューカントリー. 685, p.52-53 (2011)
- 中辻敏朗. 地球温暖化の道内農作物への影響は? -2030年代の予測と対応方向-. 農家の友. 63(7), p.40-42 (2011)
- 柏木淳一, 岩田幸良, 中辻敏朗. 第 53 回土壌物理学会シンポジウム総合討論. 土壌の物理性. 120, p.39-43 (2012)
- 中辻敏朗. 書評「地下水用語集」. 土壌の物理性. 120, p.69 (2012)
- 櫻井道彦. 馬鈴しょ 化学肥料・化学合成農薬の5割削減. ニューカントリー. 687, p.48-49 (2011)
- 櫻井道彦. 有機農業を始めるにあたっての有機農業技術と課題. 農家の友. 63(9), p.108-109 (2011)
- 櫻井道彦. 有機栽培露地野菜畑の土壌診断に基づく窒素施肥基準. 土づくりとエコ農業. 43(6), p.25-29 (2011)
- 櫻井道彦. 道総研における有機農業研究の成果と今後の展開. 北海道有機農業技術研究年報. 22, p.13-19 (2012)

病虫部

- 田中文夫. 北海道におけるいもち病の発生と防除対策について. 農薬春秋. 88, p 2-9(2011).
- 田中文夫, 清水基滋, 不破秀明, 小曾納雅則, 大上大輔, 小笠原美奈子, 角一雄. ジャガイモの種いも伝染性病害の切断刀伝染に対するマレイン酸の防除効果. 植物防疫. 65(9), p31-34(2011).
- 相馬 潤. コムギの病害・害虫. 農薬グラフ. 181, p 1-8(2011).
- 相馬 潤. 赤かび病抵抗性コムギ品種育成を核にしたデオキシニバレノール汚染低減へ向けた北海道の取り組み. 植物防疫. 65(12), p43-47(2011).

- 藤根 統. 農学校1年1組米づくりの時間【病虫害防除】薬剤だけに頼らず総合的な防除を. ニューカントリー. 58 (6). (2011)
- 清水基滋. 「テンサイ褐斑病」多発要因と今後の対策. 農家の友. 63, p. 48-49(2011)
- 清水基滋. テンサイ褐斑病ー平成22年の多発要因と今年の対策ー. アグリポート. 91, p. 6-7(2011)
- 清水基滋. てん菜病虫害の防除技術ー褐斑病とヨトウガ. 特産種苗. 12, p. 40-43(2011)
- 清水基滋. 2012作物展望・病虫害. ニューカントリー. 59, p. 72-74(2011)
- 道総研中央農試病虫部予察診断グループ. 2011年度に特に注意を要する病虫害と2010年度に新たに発生を認めた病虫害. ニューカントリー. 58, p. 16-18(2011)
- 道総研中央農試病虫部予察診断グループ. 平成22年度の発生にかんがみ注意すべき病虫害. 北農. 78, p. 176-192(2011)
- 道総研中央農試病虫部予察診断グループ. 平成23年度に北海道で新たに発生を認めた病虫害. 農家の友. 64, p. 4-7(2012)

企画調整部地域技術グループ

- 堀田治邦. ながいも エライザ法によるえそモザイクウイルス病の診断. ニューカントリー. 696, p. 52-53(2012).
- 堀田治邦. ジャガイモ Y ウイルス (N系統) のイムノクロマトキットとエライザキット. ニューカントリー. 688, p. 52-53(2011).
- 堀田治邦. N A T E C 情報交換会が“ひまわりの里”名寄市で開催. 農家の友. 63(11), p. 94-95 (2011).
- 堀田治邦. 近年発生が多い小麦の土壤病害とその症状. 農家の友. 63(12), p. 80-84 (2011).
- 堀田治邦. ジャガイモ Y ウイルスのエライザキットとイムノクロマトキット. 農家の友. 63(7), p. 80-81 (2011).
- 渡邊祐志. 小麦収穫後のほ場管理. 北海道米麦改良. 75, p. 1-5 (2011)
- 渡邊祐志. 水稻収穫後のほ場管理. 北海道米麦改良. 76, p. 1-3 (2011).
- 渡邊祐志. 多収・高品質小麦生産のための融雪後の窒素施肥管理. 北海道米麦改良. 81, p. 6-11 (2012)
- 後藤英次. 特Aブランド「ゆめびりか」の安定生産に向けて. 農家の友. 63(4), p. 42-44(2011).
- 後藤英次. 農学校1年1組「米づくりの時間」. ニュー

- カントリー. 688, p. 80-81(2011).
- 後藤英次. 水稻の深水管理. 北海道米麦改良. 72, p. 1-8 (2011).
- 稲川 裕. 技術開発の成果と展望 (10)北海道における果樹育種. 北農. 78(2), p. 36-44(2011).

(4) 著編書資料

作物開発部

- 加藤淳. 作物栽培大系 5 豆類の栽培と利用 第2章 アズキ 2.4 加工と利用. 朝倉書店, 2011. p145-154.
- 西村努. 第7章そば (分担執筆). 北海道の作物管理: 水稻、畑作物、果樹、花きの栽培マニュアル. ニューカントリー 2011年秋季臨時増刊号. (2011.10)
- 内田哲嗣. 第9章 果樹 りんご、プルーン. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2011年秋季臨時増刊号. 2011. p. 216-221、p. 239-241
- 池永充伸. 第9章 果樹 ぶどう (生食用). 北海道の作物管理. ニューカントリー 2011年秋季臨時増刊号. 2011. p. 222-225
- 松井文雄. 第9章 果樹 ぶどう (醸造用). 北海道の作物管理. ニューカントリー 2011年秋季臨時増刊号. 2011. p. 226-229
- 吉田昌幸. 第9章 果樹 おうとう. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2011年秋季臨時増刊号. 2011. p. 230-234
- 松井文雄. 第4章 北の小果実 ハスカップ, アロニア, シーベリー. 北の健康野菜. 北海道新聞社. 2011. p. 67-110
- 入谷正樹. III章, 1節, (4), 2) 1971(昭和46)年以降に導入された品種. “ジャガイモ事典”. 財団法人いも類振興会, 2012. p.138-140.

生産研究部

- 竹中秀行. VIII 水稻移植栽培管理 9. 収穫及び乾燥・調製. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 193-208.
- 竹中秀行. 海外における先端技術の農業機械利用-AGRITECHNICAに参加して-. 公益社団法人大日本農会. 農業 (Journal of The Agricultural Society of Japan. 2012. p. 45-52.
- 平石学. 第3章 良食味米直播栽培および野菜作の実証と水田営農システムの確立, 2. 北空知地域における直播稲作及び露地野菜作の実証と産地化方策の提示, 4) 水稻及び露地野菜作の経営評価と産地化方策の提示. 北海

道農業研究センタープロジェクト研究成果シリーズ. 6. 2012. p. 80-82

○日向貴久. 土地利用型畜産の展開, 第Ⅲ部 部門別農業経営研究の軌跡と展望. “農業経営研究の軌跡と展望”. 日本農業経営学会編. 農林統計出版. 2012. p. 370-373

○木下雅文. 4. 奨励品種の主要特性と栽培上の注意事項(文章). Ⅲ. 水稻地帯別作付け指標と品種特性. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 30-34.

○其田達也. 4. 奨励品種の主要特性と栽培上の注意事項(表). Ⅲ. 水稻地帯別作付け指標と品種特性. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 28-29.

○丹野久. 1. 基本的考え方, 2. 品種変遷に伴う改訂及び3. 新たな水稻地帯別指標. Ⅲ. 水稻地帯別作付け指標と品種特性. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 16-27.

○丹野久. 3. 温暖化評価. VI. 北海道の気象条件の特徴. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 75-82.

○丹野久. Ⅲ. 水稻に対する影響. 志賀弘行・中辻敏朗編, 戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—気象変動が道内主要農作物に及ぼす影響の予測—」成果集. 北海道立総合研究機構農業試験場資料. 39, p. 7-22.

○丹野久. IX. 冷害の発生と対策. (財)北海道米麦改良協会編 北海道の米づくり [2011年版]. 2011. p. 209-218.

○丹野久. 良食味低蛋白米生産のために、良質苗作り. 北海道米麦改良 80, 2012. p. 1-5

○塚本康貴. 圃場内明渠による転換畑の排水促進・水分供給技術. 最新農業技術 土壌肥料vol. 4. 社団法人農山漁村文化協会, 2012. p. 203-211.

○中村隆一. 葉色診断とは? 土づくりQ&A 第二編 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 中央農試監修. 2011. p. 52-53.

農業環境部

○日笠裕治. 3. 北海道における土壌診断技術の考え方とその対応「土壌診断の現状と今後への挑戦—各派そろい踏み—」. 日本土壌肥料科学雑誌. 82(2), p.174-175 (2011)

○日笠裕治. VII環境保全対策 1. 水質汚染および温室効果ガス. 北海道の米作り(2011年版). 北海道米麦改

良協会. 2012. p.247-250.

○日笠裕治. VIIIクリーン農業と稲作 2. 無・減化学肥料栽培技術. 北海道の米作り(2011年版). 北海道米麦改良協会. 2012. p.255-260.

○日笠裕治. Q05 土壌診断とは?, Q06 施肥標準とは?, Q07 施肥設計の手順は?. 土づくり Q&A 第二編 施肥・土壌診断・土壌の化学性. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2012. p.12-17.

○古館明洋. Q08 土壌の酸性土とは?, Q09 酸性矯正に必用な石灰量は?, Q10 石灰室肥料の施用法は?. 土づくり Q&A 第二編 施肥・土壌診断・土壌の化学性. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2012. p.18-23.

○中辻敏朗. Q11 可給態窒素とは?, Q12 水田における土壌窒素診断の方法は?, Q13 畑地における土壌窒素診断の方法は?. 土づくり Q&A 第二編 施肥・土壌診断・土壌の化学性. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2012. p.24-29.

○志賀弘行・中辻敏朗編. 戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—気象変動が道内主要作物に及ぼす影響の予測—」成果集. 道総研農試資料. 39, p.1-96 (2011)

○中辻敏朗. II. 温暖化気候データの整備. “戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—気象変動が道内主要作物に及ぼす影響の予測—」成果集”. 志賀弘行・中辻敏朗編. 北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場, 2011. p.2-6. (北海道立総合研究機構農業試験場資料第39号).

○中辻敏朗. V. 飼料作物に対する影響, 1. 牧草. “戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—気象変動が道内主要作物に及ぼす影響の予測—」成果集”. 志賀弘行・中辻敏朗編. 北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場, 2011. p.64-70. (北海道立総合研究機構農業試験場資料第39号).

○中辻敏朗. VI. 2030年代に向けた対応方向. “戦略研究「地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—気象変動が道内主要作物に及ぼす影響の予測—」成果集”. 志賀弘行・中辻敏朗編. 北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場, 2011. p.75-77. (北海道立総合研究機構農業試験場資料第39号).

病虫害部

○田中文夫・橋本庸三. VIII水稻移植栽培技術、XIIIクリーン農業と稲作. 北海道の米づくり [2011年版] p165-192、p263-287 (2011)

企画調整部地域技術グループ

- 後藤英次. 北海道北海道の作物管理. 北海道協同組合通信社・ニューカントリー編集部編. 同発行, 2011. 11. p. 36-45
- 渡邊祐志. 北海道の水田土壌の特徴、水稻移植栽培技術・土壌管理と施肥技術、田畑輪換. 北海道の米づくり (2011年版). 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2011. p. 52-61, 126-137, 237-246
- 渡邊祐志. 良食味米を目指した土壌管理、施肥技術. 平成24年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2012. p. 131-152
- 渡邊祐志. 良質小麦生産のための施肥および土壌管理. 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2012. p. 55-88
- 後藤英次. 土づくりQ&A第二編「施肥・土壌診断・土壌の物理性」. 北海道農協「土づくり」運動推進本部編. 同発行, 2012. 2. p. 44-47
- 稲川裕. 北海道北海道の作物管理. 北海道協同組合通信社・ニューカントリー編集部編. 同発行, 2011. 11. p. 235-238, 242-245
- 後藤英次. 平成23年稲作の反省と24年に向けた生産対策 (道央編). 平成24年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2012. 2. p. 29-59

(5) 新聞等記事

作物開発部

- 加藤淳. 道産小豆の甘いくわだて. JR 北海道車内誌 11月号 (2011.11月)
- 加藤淳. 広がる豆の力 (下). 十勝毎日新聞 (2012.1.14)

生産研究部

- 尾崎洋人. 水稻新品種「空育172号」. 農業共済新聞. (2012. 3. 21)

農業環境部

- 中辻敏朗. 地球温暖化が道内農作物に及ぼす影響は? . 農業共済新聞. p.11 (2011.5.31)

病虫部

- 相馬 潤. 小麦赤かび病の特徴と防除のポイント ～北海道の事例～. 日本農業新聞. (2011. 3. 8)

企画調整部地域技術グループ

- 後藤英次. 経営と技術 検証道農業'11 水稻. 日本農業新聞. (2012. 1. 4).
- 渡邊祐志. 北海道営農技術版 「収穫後の水田透排

水改善」. 農業共済新聞. (2011. 9. 21).

○堀田治邦. 北海道営農技術版 「ジャガイモYウイルスのイムノクロマトキットとエライザキットの開発」. 農業共済新聞. (2011. 5. 23).